



ひよこだより

平成24年12月10日(月)

園庭や公園の木々の葉っぱが散り、寒さも一段ときびしくなってきました。保育園でも暖房(床暖)を入れ始めました。床が暖かくて子どもたちと一緒にゴロゴロ床に寝転び隣の友だちをくすぐるとケラケラ笑い声がより部屋を温かいものにしています。

☆最近では友だち同士のつながりも深まり、絵本を一緒に見たり手をつないだり、仲良く体操もしています。



☆保育園のクリスマスツリーの星がキラキラと輝き、子どもたちをより楽しませてくれます。
(何回も見ては「あ〜!」と声をあげています。)



《生活発表会について》

グループに分けました。①グループは4月、5月生まれで手遊び「いとまき」をします。②グループは9月、10月、11月生まれで親子一緒に手遊び「レモン汁」をします。

子どもたちの成長ぶりを見て下さって、楽しんでいただければと思っています。

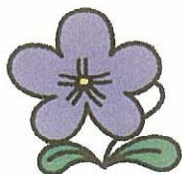
※歌詞と振付については後日お知らせをいたします。



- 年末年始はお正月など楽しいことが待っていますね!寒い毎日ですが体調を整えて元気にお過ごしください。
- 新年の保育は4日にスタート!笑顔いっぱいの子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

0歳児 坂本、古野





H、24、12月 10日(月)

保育室や廊下にクリスマスツリーを飾りました。子どもたちはすぐに見つけ「あっ、クリスマス！」と言ってそばに寄り、キラキラ光る星やサンタの飾りに触っていました。中でも赤いりんごが子どもたちの気を引いて、じーと見た後、ちょっと口につけ、それから、少しがっかりした表情で食べられないことを確かめていました。

12月は生活発表会やクリスマス、年末年始とあわただしい中にも楽しいことがたくさんあります。プレゼントに喜ぶ子どもたちの笑顔は、子育てと家事や仕事に頑張っておられるお父さん、お母さん方や、また、保育士の私たちにも何よりのプレゼントだと思います。



★ 21日の生活発表会、はりきっています！

トントンあんばんまんやどんぐりころころを歌ったり、手遊びをして楽しんでできました。たくさんのお客様の前では、いつも通りではないかも知れませんが、手作り楽器でリズム打ちをします。泣いても、動かなくても、そこにいるだけで愛らしい子どもたちです。温かい応援をお願いします。



★ スボンや服の着替えに挑戦！

服の前後を間違えたり、ズボンの片方に両方の足を入れたり。でも、自分でやってみて、わかってきています。保育士が服の裾をこっそり持ったりしますが、出来た！という自信がさらに子どもたちの意欲をかきたてています。



★ ゲー・チョコ・パーから子ぎつねができたよ



★ 絵本 大好き

・おしくらまんじゅう…言葉のリズムの調子良さと、こんにやくや納豆との押しくらまんじゅうで意外な展開の面白さに、子どもたちもキャーと押し合いながら見えています。



★ 冬の下痢と発熱にご注意ください。



インフルエンザも心配ですが、ロタウイルスによる感染性胃腸炎やアデノウイルスによる発熱は毎年、何人かの子どもたちが罹っています。

保育室では加湿器がフル稼働で湿度 50% 以上を保っています。適切な湿度と温度を保ちながら、手洗いを励行し、子どもたちが元気にすごせるようにと思います。

(記 福岡)

ちゅうりっぷだより

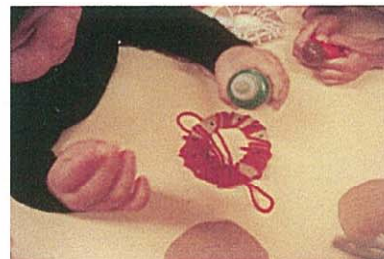
平成24年12月10日 発行



21日の生活発表会が楽しみな子どもたち。衣装を身に着けると、「わー！！本物のキツネだ。」と大喜びです。お友達と「下の大きなお部屋で、山の音楽家とてぶくろごっこをするんよ。」「あなたは誰？ち言うんよね」とお話ししています。一階の遊戯室で遊びに行くと、広いお部屋を思う存分走ったりしています。てぶくろごっこでは、セリフを言うのですが、子どもたちも、恥ずかしそうに「大きなたてぶくろあった」など言ったり、「暖かい」などの言葉も言えてきています。役を二人で組んでいます。すると「ぴよんぴよんカエルになろうよ。」「くまになって遊ぼう」など、ペアのお友達と動物になりきって遊んでいますよ。本番では、泣いたり、恥ずかしくてセリフが言えない・・・ということも予想されますが、少しでも子どもたちの成長を見ていただけたらと思います。

クリスマスの飾りを作ろう

12月に入り、保育園にもクリスマスツリーを飾りました。子どもたちもクリスマスツリーに興味深々なようで、「先生、クリスマスツリー見に行こう」と言ってよく廊下まで見に行き、「きれいだね」と口々に言っています。ツリーを見ながら「あわてんぼうのサンタクロース」を歌って、「いつ来るかな」と楽しみにしている様子です。ツリーを見に行ったらある時に、ある子どもから「このきれいなボールは、どこにあったの？」と質問され、「保育園にあるんだよ」というと、「私もツリーに飾りたい」と言っていました。私が、「何を飾ろうか？」と聞くと、「えーと・・・自分たちで作った飾り」とかえてきました。その日から、紙粘土で雪だるまを作ったり、紙粘土リースを作ったりしています。私が、段ボールに毛糸を巻きつけて、リースを作ると「僕たちもぐるぐるしたい」と言い毛糸を巻くことにチャレンジしてみました。やはり毛糸を巻きつけることは難しいようでしたが、何度も巻きつけていました。最後には、ちゃんとデコレーションができました。「糊が、乾いたら、早く飾りつけに行きたいね」みんなと話しています。みんなの飾りがついたツリーが楽しみです。



第9号



平成24年12月10日(月)

今年度の3歳以上児の生活発表会のテーマは、宮沢賢治さんの童話「セロ弾きのゴーシュ」に決まりました。

3歳児にとっては、少し内容が難しいお話ではありますが、繰り返し読んできたことで、子どもたちはストーリーを少しずつ覚えてきて、最近では、遊びの中で物語を再現して遊んでいる姿が見られます。ブロックで三毛猫の帽子を作ったり、ひもをしっぽの代わりにお尻に付けて、友だちと「これお土産です。食べてください。」「誰がトマトなど持って来いと言った!」「まあまあ、そう怒っちゃ体に良くないですよ。」などと、ゴーシュや登場する動物になって、セロフのやりとりを楽しんでいます。

劇は、3・4・5歳児混合の2グループ(縦割りグループ)に分かれ、第1幕をなかよしグループ、第2幕をうみグループがします。保護者の方々に見ていただけるのを楽しみにしている子どもたちです。

☆縦割りグループの紹介

○なかよしグループ…酒井・坂本・嶋村・田辺・留川・林田・山崎・久原・仲野

○うみグループ…岩尾・梅野・河内・後藤・土谷・松岡・山根



☆感染症が流行しやすい時期になりました!

日ごとに寒さが厳しくなってきた、空気も乾燥し、かぜなどが流行しやすい時期がやってきました。

感染症予防の為に、園では室内温度や湿度(40%以上)に気を付け、うがいや手洗いを丁寧に行うことを大切にしています。先日、子どもたちにうがいや手洗いの大切さや仕方について改めて話しました。その後から、子どもたちは手洗いやうがいの時に「ばい菌さん、流れていったかな?」「ガラガラうがいを、ばい菌をやっつけるんよね!」などと友だち同士で話しながら、今まで以上に手洗いやうがいを意識しながらしている姿が見られます。

寒さに負けず、風邪にも負けず…この冬を子どもたちが元気に乗り越えられるようにと願っています。

3歳児担任 嶋津 由佳



ひまわりだより

H24. 12. 10(月)発行

冬本番に入り、風も一段と冷たくなってきたようです。ふたば保育園にとって記念すべき大切なこの年も終わりを告げようとしています。寒さに負けず子ども達は元気いっぱい室内外を走り回っています。「今日は何度かな？」と温度計を見て毎日気温の変化を身体で感じている子ども達です。

「冬は虫とか動物はどうしているのかな？」と言う話になりました。「お母さんと、くっついてるんじゃない？」「私たちみたいに温かいご飯を食べているんだよ！」「早く虫に会いたいな」と話していました。絵本や図鑑を通して寒い冬は冬眠しているんだということに気づき、季節の変化や自然事象に興味を持っている子ども達です。



♪ 鍵盤ハーモニカって楽しいな ♪

鍵盤ハーモニカを始めてから2か月がたちました。「鍵盤ハーモニカしてもいい？」「ミッキーマウスマーチ弾けるようになったよ！」と聴かせてくれます。少しずつ弾く事ができるようになり、友だちと一緒にリズムに合わせて弾く姿も見られてきました。元気のよい音色は子ども達の自信となり「もう一回合わせよ！」「家でも弾いてみよっ！」と楽しんでます。子ども達の目はピカピカ輝いています。

こんな姿を12月22日(土)の生活発表会で、保護者の皆様に見ていただけたらと思っています。お楽しみに！

生活発表会

今年度の生活発表会の劇遊びでは3. 4. 5歳児を混合して(縦割り保育)2つのグループに分かれ「セロ弾きのゴーシュ」の劇の表現を行います。子ども達の創作を交えたものです。楽しみになさって下さい。2つのグループを紹介します。

- ① なかよしグループ (第一幕に行きます)
河内・小林・俵・永野・久本・三原
- ② うみグループ (第二幕に行きます)
植田・小田・河野・二木・堀田・前川

豆知識

なぜ靴下にプレゼント？！

12月に靴下といえば、クリスマスプレゼント。でも、なぜ贈り物を靴下に入れるのでしょうか？ 気になり調べてみる事にしました。

「昔、サンタクロースが、貧しい娘たちに金貨を贈ろうと煙突から投げ込んだら暖炉に干してある靴下の中に偶然落ちた…。」こんな伝説から来ているそうです。でも、プレゼントをくれた人の「気持ち」が何よりの贈り物かもしれませんね。



山梨県のトンネル事故のニュースを報道で見たときは、驚きと悲しみ、やりきれない思いをいたしました。「トンネルが崩れてくるとかこわいねえ。」「お家に帰りたいかかったやろうねえ。」と子どもたちも話していました。今年いろいろな事件がありました。が、無事に新しい年を迎えられることに感謝したいと思います。

「 セロ弾きのゴーシュ 」

絵本読みの時間に、少し難しいですが“セロ弾きのゴーシュ”という絵本を読みました。読み終わると「猫が出てきたところ面白いね。」「あと、かっこうとたぬきと、野ねずみが出てきたね。」「動物たちって、やさしいと思う。」という声が出てきました。子どもたちも大好きな絵本になり、いろいろな動物になって表現し、遊んでいます。生活発表会で、お家の方に見ていただけるのを楽しみにしているようです。



楽しみだね

保育園の畑に白菜、青梗菜、ブロッコリー、水菜などの苗を植えました。「お布団をかけるみたいに、やさしく土をかけるんだって。」「土が白くなって乾いたら、お水をあげるんだって。」と、JAの中西先生のお話をよく聞いていました。「野菜も生きてるって言ってたね。」「大きく育てほしいね。」と、話していた子どもたちでした。



育った野菜を使って子どもたちと楽しくクッキングをしたいと思っています。

3. 4. 5歳児を混合しての
2つのグループ

<なかよしグループ>

- ・岩尾、白石ひろむ、
中田、松岡、山田

<うみグループ>

- ・井手、坂本、嶋村、
白石ともき、宮内、山本

